

テレダインが新しい Ladybug6 カメラを発表—360° 球状イメージを高精度に取得可能

カナダ・リッチモンド — Teledyne FLIR Integrated Imaging solutions から、フィールドでの実績豊かな Ladybug シリーズの最新モデルとして、まったく新しい Ladybug6 をご紹介します。Ladybug6 は、あらゆる気象条件のもとでも、移動するプラットフォームから 360° 球状イメージを取得できるように設計された先進の高解像度カメラです。産業グレードの設計を採用するとともに、工場キャリアブレーションして出荷していますので、そのままお使いいただければ 10 m の距離で空間精度 ±2 m というピクセル値を備えた 72 メガピクセル (MP) の画像を生成できます。

新しい Teledyne Ladybug6 は、優れた画像品質と高い解像度を必要とするモバイル・マッピングや全天候調査プロジェクトのために設計されています。今回の Ladybug6 の成功により、30~72 MP という高解像度域に対応した全方向カメラをさらに広範にご提供できることとなりました」と、テレダイン・フリーアのシニア製品マネージャ Mike Lee は説明しています。



新しい Ladybug6 は、テレダインが培ってきたマシンビジョン技術をもとに、画像の高解像度化やオンボード処理の強化、保護等級 IP67 の堅牢なコネクタの採用などを加えて開発しました。この Ladybug6 にはフィールドでの実績豊かな Ladybug5+ の技術も盛り込まれており、優れた波長感度で低ノイズかつ広ダイナミックレンジを実現していますので、さまざまな光環境のもとでも 8 ビットないし 12 ビットのピクセルデータを取得・圧縮・伝送して卓越した画像を出力します。Ladybug6 は当初より、屋外において移動プラットフォームから画像を取得することを想定して設計しています。そのため、広い動作温度 (-30°C~50°C) に対応し、外部の衛星測位システム (GNSS) をサポートするとともに、カメラを完全制御できる高度な API を使ったハードウェア/ソフトウェアによるトリガー制御も可能です。

Ladybug6 カメラは、HD マッピングやアセット管理、路上調査、パノラマ画像によるストリートビュー生成、測量、文化遺産のスキャン、ビル管理といったアプリケーションのために、信頼の高い高精度かつ高解像度な結果が得られるように開発しました。

主な機能：

- 距離 10 m で ±2 m の空間精度をもつ 72 メガピクセル画像を取得
- 4K 解像度で最高フレームレート 29.9 FPS、
- 解像度 72 MP では 15 FPS -30°C~50°C という広い動作温度範囲 産業用の保護等級 IP67 コネクタを用いた IP65 設計
- 外部の衛星測位システムをサポート
- 波長感度に優れ、低ノイズで広いダイナミックレンジを実現 8 ビットないし 12 ビットのピクセルデータを取得・圧縮・伝送 機能が豊富でユーザーフレンドリな Ladybug SDK
- 完全に金属製のボディを採用、2 年間保証

1. Ladybug6 モデルについて詳しくは Web サイトをご覧ください。画像およびデータシートについては、オンラインのメディアキットをご利用ください。

Teledyne FLIR Integrated Imaging solutions は、テレダインのビジョン・ソリューション部門の一部であり、マシンビジョンのためのデジタル・イメージング部品の設計・製造・配備運用で業界をリードしています。テレダイン・フリーアのエリア・スキャン・カメラや全方向カメラ、スマート・カメラ、フレーム・グラバ、ソフトウェア、画像ソリューションは、産業分野を問わず、世界中の多数のマシンビジョン・システムでその核心を担う重要な要素となっています。詳しくは www.teledynelifir.com/mv をご覧ください。